

週刊

愛知民報

2023年
3月26日
第2626号

発行所 日本共産党愛知県委員会
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
☎(052) 261-3461 (代表)
(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 336円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)



名古屋市西区 (2)
わしの恵子



豊橋市区 (5)
しもおく奈歩



一宮市区 (5)
いたくら正文



名古屋市緑区 (3)
古川まこと



新城市・北設楽郡区 (1)
あさお大輔

県議会会派別議員数
自民党 54人
新政あいち 32人
公明党 5人
減税日本 2人
無所属など 5人
計 98人
(定数 102 欠員 4人)

本会議を傍聴した日本共産党元
県議の林信敏氏はこう語っている。
「討論は賛成ばかりで、反対
なしです。これでは県政の問題点
が分かりません。大軍拡・平和問
題は一言もなし。大村県政が県費
を投じた三菱ジェットの失敗につ
いて批判も反省もありません。行
政監視という議会機能が失われて
います。野党の共産党県議がどう
しても必要です」

愛知県議選

日本共産党予定候補

これでよいのか

愛知県議会

オール与党で シャーンシャーン

愛知県議会の2月定例会は20
日、本会議を開き、2023年度
一般会計予算当初予算案など73議
案が原案通り、出席議員全員の賛
成で可決されました。反対議員は
1人もなく、「オール与党による
シャーンシャーン議会」となりました。

監視機能失う

2015年
共産進出

変化おきた

愛知県議会では
2015年の県議選
で、日本共産党が名古屋
市西区と豊橋市で2
議席を獲得し、12年間
におよぶ議席空白が克
服されました。
以前の県議会につい
て県幹部は「野党のい
ない議会は異常。緊張
感がない。なれあいと
言われても仕方がない
と言っていました」
それが共産党議員の
復活で県議会が変わり
ました。マスメディア
は「共産党の発言で県
政の問題点が色々書け
るようになった」「議
会の力をもつ日本共産
党県議復活のチャンス
です」。

3つの力

日本共産党の議席に
は「3つの力」があり
ます。第1は、県民の
願いを県議会に届ける
力。共産党県議が誕生
すると、県民の請願件
数がグンと増えます。
第2は、県政のゆが
みを正す力。財政力は
全国2位なのに人口1
人あたりの民生費・福
祉費は下位の「逆立ち
県政」を正す力です。
第3は、ムダづかい
や不正を正す力です。
いよいよ県議選。3
つの力をもつ日本共産
党県議復活のチャンス
です。



小池晃書記長 来たる

告示31日 ●西区浄心交差点 昼12時
●豊橋駅前 午後2時半

豊橋市 新アリーナ 強行



自民県議が知事に陳情。新アリーナ建 設を“復活”させた。共産県議が必要

住民投票を求める市民グループ代表の一人 佐藤清純 さん



しもおく奈歩 前県議

2月27日、豊橋市議
会で新アリーナ建設の
是非を問う住民投票の
条例案が、自民、公明、
民主系などの市議らに
より否決されました。
1万5991人の直接
請求署名に背を向けま
した。
賛成は政党では共産
党だけ。斎藤ひろむ、
鈴木みさ子、中西みつ
えの3市議ら6人でし
た。
大型集客施設の新ア
リーナ建設予定地は
「家屋倒壊等氾濫想定
区域」。河川浸食が想
が選挙戦の焦点です。

建設の是非は、今回
の県・市議選の争点
です。共産党の、しも
おく奈歩、斎藤、
鈴木、中西3市議確保
が選挙戦の焦点です。



住民投票条例提案に賛成する(立っている左から)日本共産党の斎藤
ひろむ市議、二人おいて鈴木みさ子市議、中西みつえ市議